

京都検定を活かす京の企業

京 検 Company

京都検定で“地元”京都の魅力を発見!

株式会社滋賀銀行 京都支店 次長 高山 佳史さん

当行は昭和8年、彦根市の百十三銀行（明治12年設立）と近江八幡市の八幡銀行（明治15年設立）が合併して創立しました。全国で活躍する近江商人とのつながりで、昭和13年、地方銀行として初めて京都支店を開業しました。歴史的に見ても当行と京都との縁は深く、私たちにあって京都はまさに“地元”であり、京都のお客さま・地域社会と発展を目指した活動を展開しています。

そのような中、京都検定は京都の歴史や文化、伝統など

を学ぶ最適な機会と捉え、設立当初から多くの当行役職員が自発的に受験しています。当時、私も京都支店に在籍しており、京都検定を受験しましたが、久方ぶりの勉強に苦心したことを昨日のように覚えていいます。

しかし、その検定で学んだ知識は、現在の業務に大いに生かされています。例えば、飛行機で旅行されるというお客様に、八幡市にある「飛行神社」のお守りをお渡ししたときのことです。「このよう



な名前の神社があるのか!」と大変喜んでいただき、その後、お客さまとのコミュニケーションがスムーズになったと感じました。

また、歴史や文化、伝統以外にも京都のトレンドがジャンルを問わず幅広く吸収できることも検定の大きな魅力の一つです。京都は歴史を積み重ねた企業が多く、地域ならではの特産品、独自技術や産業、さらには心温まるおもてなしなど、地域を代表する有形無形の“財産”が数多く存在します。京都検定により、私たちの知らないお取引先の魅力や特徴を知ることでもでき、ビジネスの参考になることもあります。

当行は伝統ある近江商人の「売り手よし、買い手よし、世間よし」の「三方よし」の精神を継承した行は「自分にかぎなく人への親切社会につくす」をCSRの原点とし、地域社会との「共存共栄」の実現を目指しています。

今後も、京都検定を「地域」世間」を盛り上げる手段としてさらに広め、微力ながらお客さま・地域社会に貢献できれば、と思う次第です。

第12回 京都・観光文化検定試験のご案内



試験日

平成27年**12月13日(日)**

会場

京都・東京の大学等

公開テーマ問題

テーマに沿った問題を10問出題します。

今年のテーマはこちら!

- 3級テーマ「洛西・嵐山・嵯峨野・乙訓」
- 2級テーマ「琳派」
- 1級テーマ「京都三大祭」

団体申込

9月1日(火)～10月30日(金) ★郵送の場合 11月2日(月) 必着

【申込方法】 京都検定団体受験係(075-212-6440)までお問い合わせください。

10名以上でお申込みいただくと、**受験料が割引になっておトク!** ぜひ、ご検討ください。社内だけでなくご家族もOK!

一般申込

9月1日(火)～11月9日(月)

【申込方法】 ①インターネット ②コンビニ端末 ③郵送※
※郵便局・書店にて受験料払込みの後、郵送。11月11日(水) 必着

受験料

	1級	2級	3級
個人受験料	6,480円	4,320円	3,240円
団体受験料	5,190円	3,460円	2,600円

お問合せ

(土・日・祝日を除く9時～17時)

京都商工会議所
京都検定事務センター

TEL 075-211-2010
E-mail kyotokentei@kyo.or.jp

詳細はインターネットで検索

京都検定

検索

